

～産学共同でプロモーション研究を推進する～

日本プロモーションナル・マーケティング学会

The Japan Academic Society of Promotional Marketing

2022 年度 入会(協賛会員「学会員 D」)のご案内

1. 学会の主旨

日本プロモーションナル・マーケティング学会は、日本で唯一のプロモーションに特化した学会です。当学会は、「健全で魅力的なプロモーション」を実現する新しいプロモーション・サービスの確立と産業発展への貢献を目的として、2010 年に誕生しました。当学会は、実務家のニーズに基づき実務に役立つ研究・開発を行うことを目標としております。産学共同により、実務に貢献できる成果を作り上げる研究を行い、同時に学術的にもレベルの高い成果を上げる研究に取組みます。産学共同により研究を展開していく学会として、販売促進に興味をもつ研究者、実務家、およびプロモーションナル・マーケター認証資格者を主たる構成メンバーとします。どうぞ、主旨に賛同くださり、ご入会いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

2. 学会の活動 (予定)

(1) 研究助成活動

2007 年度から開始した研究助成活動は、14 年間で 174 点の研究に助成を行い、これまでに 14 冊の査読付き論文集、「プロモーションナル・マーケティング研究 (Journal of Promotional Marketing)」を発行し、35 点の査読付き論文を掲載しています。16 回目を迎えた 2022 年度は、研究助成論文では時代の変革期に相応しい研究テーマを選定し、より実務に直結した示唆を与える質の高い研究を生み出していきたいと考えています。

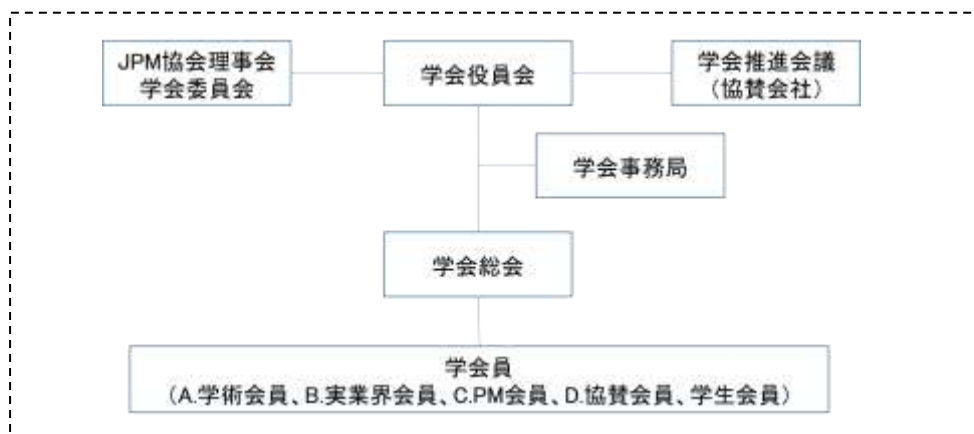
(2) 「産学交流」研究会

「産学共同による研究の発展」と産学交流の場作りのために、2015 年度より開催しご好評をいただいています。第7回目を迎える 2022 年度も引き続き、産学交流の名にふさわしいテーマを設定し、積極的に推進してまいります。そのため、実務界が抱える現実的なビジネス課題を背景とした研究テーマを集約する活動を活発に行い、学术界の研究者への研究依頼、あるいは、両者による共同研究会なども検討していきたいと考えます。

(3) 「業界提言コンテスト」

プロモーション業界の価値向上に向けて、プロモーション実務の現場から、日々の問題意識や環境変化への対応課題などについて「プロモーション業界への提案」という形で、実務家(協会会員社の社員、個人会員 B、C、JPM 会員社の社員を対象)からの論文を募集します。2022 年度は第4回目となります。

3. 日本プロモーションナル・マーケティング学会 推進体制図



プロモーション学会委員会

PM 学会の事業活動を推進する主体として、PM 学会役員会と連携しながら「研究助成論文」「産学交流研究会」「業界提言コンテスト」等、学会活動の運営を行ってまいります。

日本プロモーション・マーケティング学会 役員



学会長 中村 博

中央大学 大学院 戦略経営研究科 教授

1978 年早稲田大学商学部卒業。1993 年筑波大学大学院経営政策科学研究科経営システム科学専攻修了。1996 年学習院大学経営学研究科博士後期課程単位取得満期退学。1999 年経営学博士。流通経済大学流通情報学部教授、専修大学商学部教授を経て現在にいたる。主な著書に『新製品マーケティング』（中央経済社）、『マーケット・セグメンテーション（編著）』（白桃書房）など。



副学会長 佐藤 栄作

千葉大学 社会科学研究院 教授

1988 年千葉大学法経学部卒業。1999 年筑波大学大学院経営・政策科学研究科修士課程修了。2004 年東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、博士（学術）。（財）流通経済研究所を経て、2004 年千葉大学法経学部准教授、2017 年より現職。主な著書、『ブランド評価手法（編著）』（朝倉書店）、『マーケティング・経営戦略のビジネス数理（分担執筆）』（朝倉書店）など。



副学会長 鶴見 裕之

横浜国立大学 大学院 国際社会科学研究院 教授／学長補佐

1996 年立教大学社会学部卒。2002 年立教大学大学院社会学研究科博士課程前期課程修了。2007 年同博士課程後期課程修了、博士（社会学）。（財）流通経済研究所を経て、2010 年横浜国立大学 経営学部 准教授、2020 年教授、2021 年より学長補佐。主な著書に、『オムニチャネルと顧客戦略の現在』（共著、千倉書房）、『ブランド評価手法』（共著、朝倉書店）、『マーケット・セグメンテーション』（共著、白桃書房）など。



副学会長 山崎 泰弘

公益財団法人流通経済研究所 常務理事

1995 年学習院大学法学部卒業。CVS チェーン勤務を経て 2005 年に流通経済研究所。2013 年に理事、2019 年より現職。2012 年より明治学院大学経済学部非常勤講師を兼任。主な著書は『「インスタ・マーチャンダイジング（共著）」』（日本経済新聞出版社）、『ショッパー・マーケティング（共著）』（日本経済新聞出版社）

JPM 担当役員 丸島 早紀子

日本プロモーション・マーケティング協会 常任理事

4. 会員（会費）について

- ①学会員A：販売促進活動の研究開発に従事し、あるいはそれに関心を持つ学者、研究者等。会費は1ヶ年 5,000 円。
- ②学会員B：プロモーション・マーケティングに関わる実務者（一般人、一般企業に所属する個人）。
会費は1ヶ年 5,000 円。
- ③学会員C：プロモーション・マーケター認証資格有資格者。会費は1ヶ年 3,000 円。
- ④学会員D（協賛会員）：
本会の目的に賛同し、本会の事業を賛助する法人。年会費は、200,000 円とする。
法人の学会参加人数は、代表者を含む5人とする。
- ⑤学生会員：プロモーション・マーケティングの研究に携わり、あるいはそれに関心を有する大学院生および大学生。
会費は1ヶ年 2,000 円とする。

5. 参加方法と費用

- 【申込方法】 申込書を事務局宛にメールでお送りください。同時に会費のお支払をお願いします。
- 【会費のお支払】
銀行振込 口座名 日本PM学会（ニホンピーエムガツカイ）
三菱UFJ銀行 新富町支店 普通預金 0033703
- 【申込時期】 2022 年 4 月～6 月

日本プロモーション・マーケティング学会

一般社団法人 日本プロモーション・マーケティング協会
〒104-0041 東京都中央区新富 1-16-8 日本印刷会館
mail:gakkai@jpm-inc.jp 協会サイト://www.jpm-inc.jp